

豊玉町マラソン大会

2月6日、第27回豊玉町マラソン大会が、豊玉町総合運動公園多目的広場で開催され、小学生から壮年まで19種目に523人のランナーが参加して健脚を競いました。

対馬の小学生、中学生のレベルは年々高くなり、今年も5種目(6人)で新記録が生まれました。



大会結果

《女子の部》 小学1年(1.0km)
奥田零果(塩浦) 4分39秒
原田莉帆(厳原) 4分44秒
大石瞳(厳原) 4分44秒
小学2年(1.0km) 中野祐里

(鶏鳴) 3分59秒(大会新)
松原由希(久田) 4分8秒
大島優美(乙宮) 4分17秒
小学3年(1.0km) 浦田帆乃香(豊玉) 3分51秒 阿比留静香(南) 3分57秒 中庭美奈子(南) 3分59秒 小学4年(2.0km) 川上綾香(鶏鳴) 7分44秒(大会新) 山本綾乃(塩浦) 7分47秒 井川祐香(北) 7分57秒 小学5年(2.0km) 佐々木ひとみ(豊玉) 7分48秒 津江あかね(豊玉) 8分7秒 八坂瑞翔(鶏鳴) 8分7秒 小学6年(2.0km) 中野まどか(鶏鳴) 7分35秒 依菜奈美(鶏鳴) 7分44秒 下川真歩(塩浦) 7分47秒 中学生(3.0km) 川上菜月(鶏鳴) 10分50秒 中野ちひろ(鶏鳴) 11分3秒 末永千草(鶏鳴) 11分4秒 一般(3.0km) 国本直美(厳原町) 16分51秒

《男子の部》 小学1年(1.0km) 古達駿也(北) 4分10秒 渡辺駿輔(久田) 4分13秒 松村慶太(大船越) 4分13秒 小学2年(1.0km) 島居魁人(久田) 3分52秒 神宮崇史(厳原) 3分58秒 藤川毅児(南) 3分59秒 小学3年(1.0km) 黒岩誠亥(鶏鳴) 3分40秒 小島正直(鶏鳴) 3分41秒 犬東祐徳(大船越) 3分42秒 小学4年(2.0km) 糸瀬大貴(厳原) 7分25秒 中庭拓洋(豊玉) 7分33秒 斎藤峻(鶏鳴) 7分35秒 小学5年(2.0km) 飯野幸太(小綱) 7分19秒 中尾栄一朗(豊玉) 7分22秒 梅野貴博(鶏鳴) 7分33秒 小学6年(2.0km) 土肥啓人(久原) 6分47秒 原野真維(南) 6分55秒 日下部将志(今里) 6分57秒 中学生(4.0km) 瀧川大和(厳原) 12分39秒(大会新) 島本大地(鶏鳴) 12分45秒(大会新) 本堀亮太(豊玉) 13分36秒 一般(5.0km) 土肥正幸(美津島町) 15分51秒(大会新) 犬塚信之介(厳原町) 16分8秒 大森常正(厳原町) 16分13秒 一般35歳(30km) 城臺隆光(美津島町) 11分9秒(大会新) 藤村康隆(豊玉町) 12分9秒 三上雅生(美津島町) 12分37秒 一般40歳(20km) 松本藤昭(豊玉町) 7分58秒 依正純(美津島町) 8分9秒 里高幸(豊玉町) 8分25秒 一般50歳以上(20km) 阿比留隆義(豊玉町) 9分26秒

豊玉町一周駅伝大会

2月13日、第18回豊玉町一周駅伝大会が行われ、廻水産倉庫からゴールの豊玉中学校までの3プロック、10区間35.4kmを、7チームが参加してタスキをつなぎました。

寒い中にもかかわらず、沿道には多くの応援が駆けつけ、温かい拍手と元気な声援が送られ、選手を激励しました。

大会は、3プロックのうち、2プロックを制した豊玉中が総合優勝を果たしました。

大会結果

《総合》 豊玉中学校2時間7分45秒 加志々中学校A2時間11分8秒 豊玉高校陸上部2時間17分19秒

《区間賞》 1区(3.6km) 平山健悟(豊玉中) 12分58秒 2区(3.3km) 土居卓登(豊玉中) 12分21秒 3区(2.5km) 樋口和(豊玉中) 8分49秒 4区(4.2km) 波田一徹(豊玉中) 14分26秒 5区(2.4km) 佐藤駿(豊玉中) 9分1秒 6区(3.8km) 藤川明史(加志々中A) 14分4

秒 7区(4.5km) 本堀亮太(豊玉中) 14分47秒 8区(3.1km) 土脇元文(加志々中A) 11分30秒 9区(2.7km) 阿比留孝一(加志々中A) 9分24秒 10区(5.3km) 阿比留航輝(加志々中A) 19分10秒



力走する小田選手(豊玉中)

**比田勝小
「おっどん発表会」**

2月8日、比田勝小学校体育館で「おっどん発表会」が実施されました。

これまでの学習を振り返ることで、子どもたちがどんなことを学び、できるようになったのかを感じ取ってもらったのを目的に行われ、学校参観日にあわせ保護者にも披露されました。

小宮校長の挨拶のあと、学年ごとに発表開始。「3びきのこぶた」の演劇、対馬の食文化や韓国について、また、平和についてなど自分たちが学習してきたことを発表し、会場から大きな拍手が送られていました。



**電子顕微鏡の達人が
やって来た**

2月3日、日本理科教育振興協会が、「その道の達人」の派遣事業として、長崎大学の岩永浩名誉教授による出張授業を美津島北部小学校で行いました。

授業では、電子顕微鏡を用いて撮影したダイヤモンドの原子像や真珠の断面など、ミクロの世界をスライドパネルで説明と、実際に顕微鏡を使って、クモの糸や魚のウロコなどを観察しました。

また、岩永教授は「光りの達人」でもあり、光りの反射・屈折や虹の原理などを説明して、特殊なライトを使った新旧紙幣の比較実験や、電子レンジの中に蛍光灯を入れて

光らせる実験を行いました。子どもたちも、実際に顕微鏡を覗くなど楽しい授業に目を輝かせて取り組んでいました。



**パソコン15台、
対馬市へ**

2月21日、IT講習会などに活用してもらうことを目的に、NTT西日本福岡支店からパソコン15台が、対馬市に贈られました。

このパソコンは、今年の1、2月に、NTT西日本が、対馬市で開催した初心者向けのIT講習会で使用していたもので、今後、公民館講座などでの活用が期待されています。



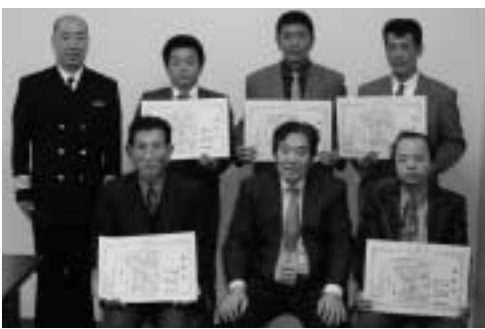
人命救助で表彰

2月15日、対馬海上保安部で、人命救助者表彰がおこなわれ、1月17日に、豊玉町長崎鼻沖で転覆した漁船の船長



受賞の江上さん

を救助した峰町櫛の江上君男さん(50歳)が、また、2月21日には、美津島町漁協で、1月22日に、美津島町紺青鼻沖で転覆、漂流していた船長を、共同で捜索、救助した美津島町久須保の浦瀬靖一郎さん(63歳)、小島博實さん(57歳)、小島勝行さん(48歳)、小田豊彦さん(47歳)、犬東徳弘さん(39歳)の5名が、本部長表彰を受けました。



前列左から浦瀬さん、森山美津島町漁協組合長、小島博さん、後列左から、小林保安部長、小島勝さん、小田さん、犬東さん